

2009 年

4 月 23 日（木曜日） - 日本の誕生と活動のドラマを記憶するまち・京丹後市 「京丹後市ジオパークネットワーク推進会設立」 -

本日、京丹後市ジオパークネットワーク推進会の設立総会が開催されました。本年 2 月に設立準備会が設けられましたが、観光関係者、各種産業関係者、教育、まちづくりなど様々な分野の関係者、行政関係者が参加して、今回、準備会が発展的に改組され、本推進会が設立されたもので、今後、世界ジオパークへの申請・認定に向けて官民一体、地域をあげて準備と周知・啓発を進めていくうえでとても心強く思っています。

ジオパークの取り組みは、地域活性化の意義とともに、時代的な意義があると思いますのは、今、CO₂ など地球環境の問題が全地球的に問われている中、ジオパークとは地形や地質など地球環境の基礎、骨格そのものであるわけであり、地球環境を保全し大切にしていくための重要な意義を有するものです。

山陰海岸ジオパークにおける京丹後市ジオパークは、もちろん鳥取県・兵庫県域と同様、日本列島の誕生の地形・地質的ドラマを記憶するものであるとともに、本市の「郷村断層」は今では地学上欠かせない"活断層"という概念が初めて誕生した断層帯であり、本市ジオパークがその郷村断層を有している点からは、京丹後市ジオパークは、日本列島の活動のドラマを象徴して記憶するものであるともいえると思っています。そして、京丹後市は、古代日本創成の時期に、古代丹後王国が栄えたといわれるように、大陸からの文化、技術受け入れの窓口、内外の交流の拠点として大変栄えたと伝えられており、その点からは、京丹後市ジオパークには、日本誕生の文化的ドラマが記憶されているともいえると思います。

このように、京丹後市ジオパークは、日本列島の誕生とその活動のドラマと、日本誕生の文化的・人間ドラマをあわせ記憶する、とても貴重なジオパークであり、今後、その意義と魅力を地域をあげて大いに発信し、本市の活性化の推進とともに、地球環境の保全、啓発、そして地球環境が生かし生かされながら発展する新しい日本誕生の新たなドラマの幕開けを進め、この新しい時代が創られていく瑞々しい記憶を新たに刻んでいきたい。